

回復期リハビリテーション病棟

公立森町病院



ふたたび充足した生活を取り戻しましょう — 私たちがお手伝いします。

回復期リハビリテーションとは？

脳血管疾患、大腿骨・骨盤等の骨折、胸腹部手術などの急性期治療を終えて症状が安定した患者様に対し、集中的リハビリテーションを行います。

ここでは、日常生活動作能力の向上、寝たきりの防止のため、訓練室だけでなく病棟においてもさまざまなリハビリ治療を集中的に行い、在宅復帰をめざします。また、入院後早期に自宅の様子をうかがい、患者さま一人ひとりの自宅での生活を想定した日常生活動作の実際的な訓練を行うことで、退院後も安全に生活できることをめざしていきます。

退院後、患者・ご家族さまが安心して在宅生活を送るために、地域における継続した医療、サービスが受けられるよう、スタッフ全員がひとつのチームとなってサポートさせていただきます。



回復期リハビリテーション病棟運営方針

急性期から回復期まで、あなたらしい生活をサポートします。

- 患者さまの生活を考え、多職種が連携して援助を計画し、実践します。
- 患者さまとご家族の心理的サポートを行い、安心してリハビリが継続できるよう支援します。
- 医療と介護・福祉の連携を実践し、地域に開かれたリハビリテーションを啓蒙していきます。

私たちがサポートさせていただきます。

リハビリ専任医師の指示により、理学・作業療法士、言語聴覚士、看護師、医療福祉相談員など院内すべてのスタッフが医療リハビリチームとして協力しあい、患者・ご家族さまをサポートいたします。



最新の設備を整えて在宅復帰を実現します。



車椅子に座ったまま利用できる洗面化粧台



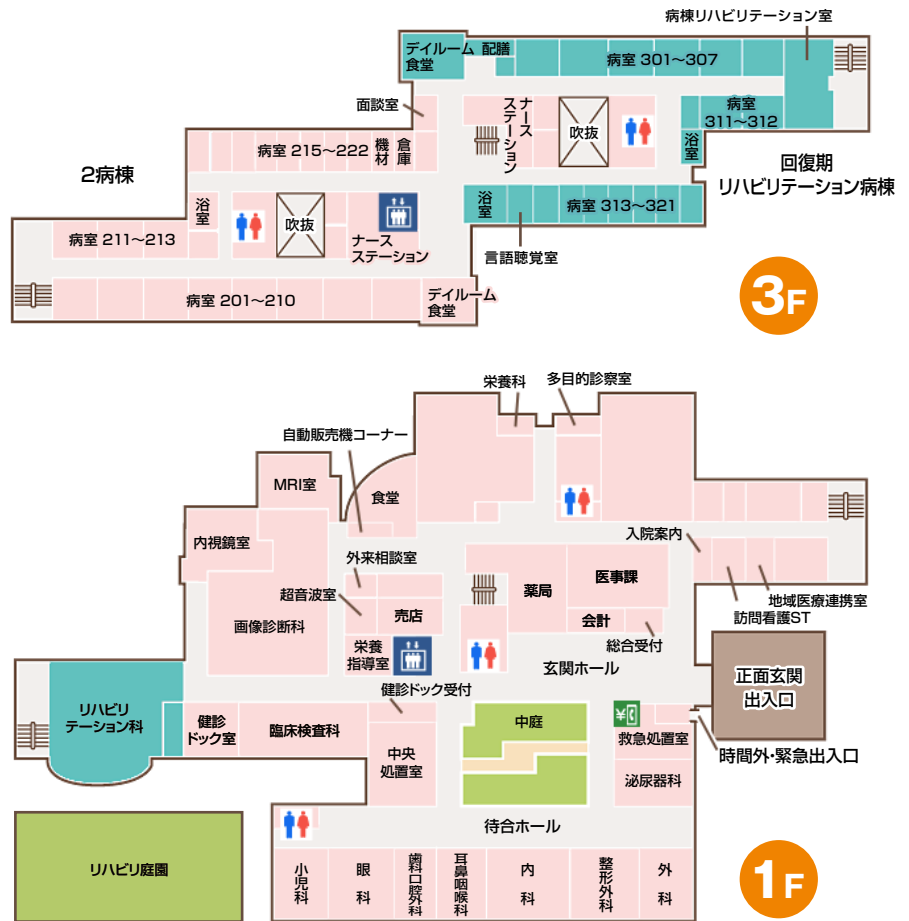
患者さまの状態に合わせて利用できるトイレ



自宅と同じ高さに調節できるキッチン



自宅のお風呂を再現し、訓練できる浴室



車椅子のまま利用できる洗面台を備えた病室

公立森町病院基本理念

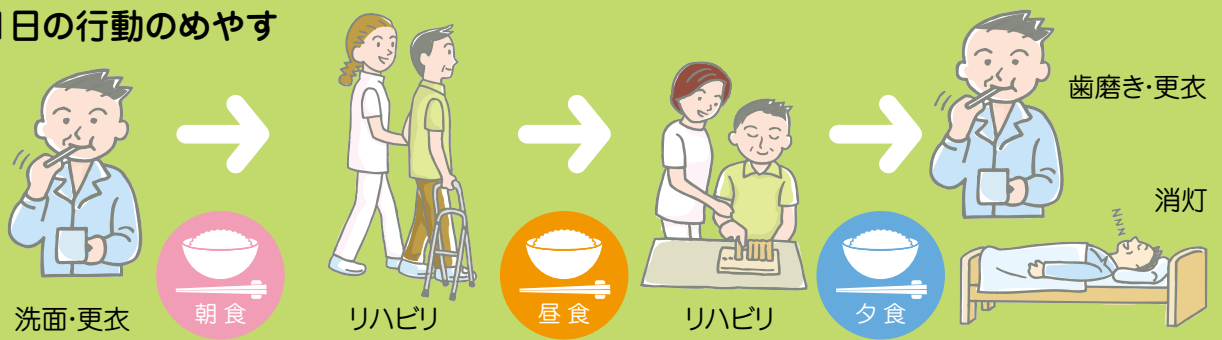
患者さまの人権を尊重し、心の通った医療を実践することで、地域と共に在る病院をめざします。

基本方針

- 1 患者さまと職員のチームワークで病気と闘います。
- 2 よく聴き、よく説明し、十分な理解を得て医療を提供します。
- 3 保健・福祉との連携で、患者さまの価値観を支える医療を提供します。
- 4 知識と技術の向上のため、常に努力します。
- 5 公共性と経済性を考慮し、健全経営をめざします。

平成 9年3月 策定
 平成15年3月 改訂
 平成21年3月31日 改訂

1日の行動のめやす



日常生活へスムーズに移行できるように、まず生活のリズムを整えましょう。朝の起床・洗面・身支度等の練習を行いましょう。日中は活動しやすい服に着替え、活動的にリハビリ等を行いましょう。

一人ひとりのリハビリ プランで安心できる 在宅生活へ!

森町病院／回復期リハビリ病棟

4つの特徴

1

チーム医療による連携

医師を中心に複数の専門職（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・看護師・医療福祉相談員・管理栄養士など）によりチームを形成し、患者さまが今何ができ、何が困難なのかを見極めながらリハビリ計画を立て、社会復帰に向けて全力でサポートします。患者さまを中心とするチームのメンバーは、それぞれの専門性を最大限に発揮し、質の高いサービスを提供します。



2

生活に即したリハビリ

病院での生活—朝起きて、顔を洗う、着替える、食事をする、トイレに行くなど、日常生活動作すべてがリハビリになります。チーム体制として看護師もリハビリに参加しているため、専門的なリハビリの時間以外にも、リハビリ要素を含めた生活を、患者さま一人ひとりに対してサポートします。



3

個別性・集中的に リハビリを展開

患者さま一人ひとりに対して、退院後の生活を想定し、必要な動作を「マンツーマン」で治療・訓練します。私たちは専門職として、できない動作を繰り返すだけでなく、できない動作の原因を見つけ、リハビリをすることで目標の達成をめざします。



4

屋外でのリハビリで リフレッシュ

院内での歩行訓練だけでなく、応用的な歩行訓練としてリハビリ庭園での歩行を行います。リハビリ庭園でのんびりすごすことで、入院生活のストレスをやわらげます。また、森町の山々からのおいしい空気をリハビリテラスで満喫できます。



リハビリテラス



リハビリ庭園

入院申込みから入院するまで

急性期医療機関からの入院申込み



- 相談窓口：地域医療連携室への相談
電話:0538-85-2463
F A X :0538-85-2510
受付時間:8:30～17:00
(土、日曜日、祭日を除く)

事前訪問



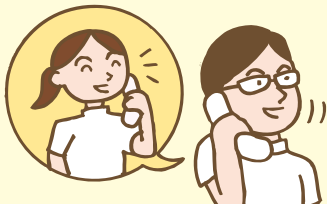
- 申込みをしていただいた患者さまのところに、専門スタッフが伺いさせていただきます。
- ご本人・ご家族さまより病歴・生活歴・家庭環境など、回復期リハビリテーション病棟への入院を進める上で必要と思われることをお伺いし、ご説明、院内設備等のご案内をします。

入院検討会



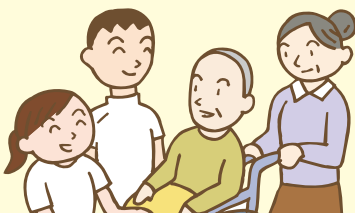
- 患者さまの情報やリハビリの必要性等を基に、受け入れについて、医師・看護師・リハビリスタッフ・医療福祉相談員等全員で検討します。

結果連絡



- おおむね7日間以内には、入院の可否について地域医療連携室より紹介元医療機関へご連絡します。

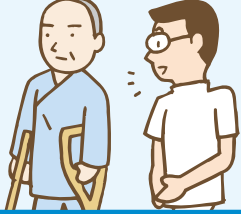
入院



- 病棟で、各担当者が病院・病棟の概要を説明します。

入院から退院するまで

入院／訓練開始



- 医師の指示のもと、患者さまに適したリハビリの計画をたて、訓練を開始します。
- リハビリ病棟のチーム全員で、患者さまの入院生活をサポートします。

カンファレンス



- 毎週、患者さまに関わっているスタッフが集まり、患者さまの状態、訓練の進み具合を報告し、問題点について話し合いを持ちます。
- 毎月(必要に応じて適時)再検討、そして今後の治療・訓練・目標・方針等について検討します。

本人・家族面談



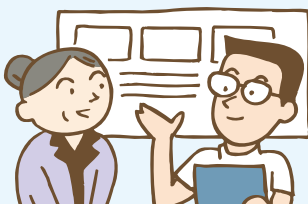
- 担当医師・スタッフより、患者さまの現在の状況・今後の見通しなどを説明し、ご本人・ご家族さまからのご希望を伺いながら、今後の対応や方針を決定します。

退院相談



- 家屋評価・退院前訪問・試験外泊
在宅復帰の際、ご本人・介助される方のために具体的な介助方法や必要な家屋改造・介護用品の選択をご家族さまと一緒にを行います。

退 院



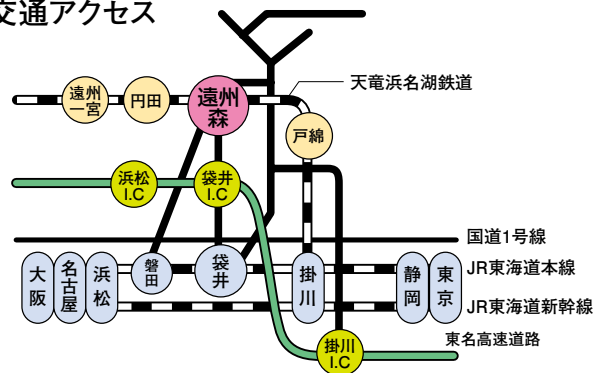
- 退院に向けて、在宅生活に少しでも不安な点が無いよう、健康面・介護面の指導及び相談、地域で利用できるサービスを紹介します。

回復期リハビリテーション病棟の対象疾患

疾患	入院までの日数	入院限度日数
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経損傷等の発症もしくは手術後、義肢装着訓練を要する状態		150日以内
高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷および頭部外傷を含む多部位外傷	発症または手術後 2ヶ月以内	180日以内
多肢の骨折、大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節又は二肢以上の多発の骨折もしくは手術後		90日以内
外科手術または肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後または発症後		90日以内
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節または膝関節の神経、筋または靭帯損傷後	発症または手術 1ヶ月以内	60日以内



交通アクセス



- 東名高速道路袋井I.C.から約10km、20分
- 天竜浜名湖鉄道・遠州森駅から約1km、徒歩20分
- バスを利用する場合(病院内バス停あり)
 - 静岡鉄道・秋葉中遠線・遠州森町行き=袋井駅前～森町病院
 - 秋葉バスサービス・秋葉線・気多行き=袋井駅前～森町病院
 - 磐田線・遠州森町行き=磐田駅前～森町病院

公立森町病院 地域医療連携室

〒437-0214 静岡県周智郡森町草ヶ谷391-1
 ☎0538-85-2463 ☎0538-85-2510
 受付時間 8:30～17:00(土、日曜日、祭日を除く)